



2026年3月19日

各 位

会 社 名 ASAHI EITO ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 星 野 和 也
グループCEO
(コード 5341 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 管理本部 経営管理部長 三 宅 久 史
T E L (06)7777-2067

**資金使途の変更及びトレジャリー事業（暗号資産流動性提供事業を中核とする）
の事業内容変更に関するお知らせ**

当社は、2025年11月21日付「第三者割当による新株式、第12回新株予約権（行使価額修正条項付）、第13回新株予約権及び第1回無担保普通社債（少数私募）の発行並びに新株予約権の買取契約の締結に関するお知らせ」において開示いたしました資金使途の一部について下記のとおり変更することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、同日付で「新たな事業の開始に関するお知らせ」を開示しておりますが、事業の内容の一部を下記の通り変更する事と致しましたので、併せてお知らせいたします。なお、本変更は、取得・運用する暗号資産の種類に関する変更であり、新たな事業の開始決議、及び事業の基本方針に変更はございません。

記

1. 変更の理由

当社は、第12回及び第13回新株予約権の行使により調達した資金を活用し、暗号資産の取得及び運用を行う予定としており、当初はイーサリアム（ETH）及びソラナ（SOL）へ分散投資する方針としておりました。しかしながら、足元の暗号資産を取り巻く環境及び「暗号資産流動性提供事業」を検討する過程において、各暗号資産の特性、リスク管理の観点等を総合的に勘案した結果、当社のトレジャリー運用においては、当面、イーサリアム（ETH）を対象を限定して運用を行うことが適切であると判断したためであります。

2. 変更の内容

①取得・運用暗号資産の変更

変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

当社は、第三者割当による新株予約権の発行により調達する資金を活用し、以下の暗号資産を取得・運用いたします。

イーサリアム (Ethereum/ETH) : 50% (ステーキング・Uniswap 等での流動性提供)

ソラナ (Solana/SOL) : 50% (うち一部をスマートポケット (SP) に転換、Jupiter(ソラナ (SOL)

ブロックチェーン上で主要な分散型取引所 (DEX) を横断して価格や流動性を比較し、最適な条件で暗号資産の交換 (スワップ) ができるようにする「アグリゲーター」機能を備えた取引基盤)等での流動性提供)

(変更後)

当社は、第三者割当による新株予約権の発行により調達する資金を活用し、以下の暗号資産を取得・運用いたします。

イーサリアム (Ethereum/ETH) : 100% (ステーキング・Uniswap 等での流動性提供)

②資金使途の変更

変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

<調達する資金の具体的な使途>

| 具体的な資金使途 | 金額 (百万円) | 支出予定時期 |
|---|--------------|-------------------|
| ② <u>トレジャリー事業における暗号資産 (ソラナ (SOL)、イーサリアム (ETH) 及びスマートポケット (SP)) 等の購入費用、運用費用及び戦略的投資費用</u> | <u>2,682</u> | 2025年12月～2031年12月 |

(変更後)

<調達する資金の具体的な使途>

| 具体的な資金使途 | 金額 (百万円) | 支出予定時期 |
|---|--------------|--------------------------|
| ② <u>トレジャリー事業における暗号資産 (ソラナ (SOL)、イーサリアム (ETH) 及びスマートポケット (SP)) 等の購入費用、運用費用及び戦略的投資費用</u> | <u>30</u> | 2025年12月～ <u>2026年2月</u> |
| ③ <u>トレジャリー事業における暗号資産イーサリアム (ETH) 購入費用、運用費用及び戦略的投資費用</u> | <u>2,652</u> | <u>2026年3月～2031年12月</u> |

3. 今後の見通し

本件による2026年11月期の業績に与える影響は軽微と考えておりますが、今後の業績に与える影響について開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上